

団体名：ワンデイシェフかんでんち

事業・活動名：おにぎり支援事業

使途&助成金額：200,000円

別の場所で行っている学習支援の会場に、ここの台所で夕食用のおにぎりを作って届ける「おにぎり支援事業＝おにぎり CLUB」のため、大容量の炊飯器の購入と、エアコン未設置の部屋の暑さ対策のエアコンの購入。

～開催頻度～

様々な活動があり月20日以上稼働。おにぎり CLUB は第1木曜日。

かんでんちイベントカレンダーで告知

～事業内容～

「かんでんち」は「食を通じて多世代交流ができる場所」として、日替わりシェフがランチを提供する「ワンデイシェフかんでんち」。教室などの会場として利用してもらおう空き部屋の貸し出し。

「日中一時支援事業所よりみちかんでんち」では平日15～18時、土9～17時に障がいを持つ方の余暇支援を行っている。

～報告レポート～

大きな古民家を活用した居場所で様々な事業が展開されています。

訪問した日は「おにぎり CLUB」の活動日。台所では14時から準備開始。エコロ福祉助成で購入した2升の電気炊飯器で炊いたご飯で約20人分のおにぎりを作り、別の場所で行われる学習支援の会場へ届けます。

隣の三間続きの和室はワンデイシェフのランチがある日は14時まで食堂になりますが、15時からの「日中一時支援事業所よりみちかんでんち」前の受け入れ準備でお掃除中でした。スタッフさんが利用者さんを作業所へ車で迎えに行き、夕方の時間を一緒に過ごします。

靴のまま入れる土間の「手しごと市 布ふ」の一角には机と椅子があり、立ち寄った方が一息つくスペースもあります。今回のエコロ福祉助成で購入したエアコンは、手しごと市と洋裁教室の広いお部屋を冷やしてくれるので、シニア層も多い利用者の暑さ対策としてとても有難いとの事でした。

11月のシェフは6名で新規出店者もあり、またここでの人気を経て、独立してお店を持つ方もいらっしゃるそうです。今後行政と連携したこども食堂も構想中とのことですが、シェフのみなさんと連携すればメニューも豊かになりそうです。

2階には広いホールもあり貸会場としても利用可能です。それぞれの活動の様子が感じられる距離感でゆるやかにつながる多機能な居場所は、私たち生活クラブ千葉の構想する「街の縁側」の一步先行く存在だと感じました。また新しい事業が始まったら見学させて頂きたいと思います。

ホームページ：<https://kisarazu-kominka-kandenchi.jimdosite.com/>

エリア：木更津市中央2丁目8-18

Facebook：「かんでんち」

連絡先：0438-25-6544

福祉委員 西原和代

